

第7回 まちづくり市民協議会会議録

日時：平成28年4月21日（木）18時30分～

会場：市役所3階大会議室1・2号

出席者 委員 18名（欠席17名）
事務局 7名
職員PT 6名

1 委員交代について

事務局より報告

・県の人事異動に伴い、周南県民局長が変更となったため、本協議会の委員についても交代となった（旧：中村委員 → 新：藤井委員）

藤井委員あいさつ

2 会長あいさつ

足元が悪い中、また、公私共に大変お忙しい中お集まりいただき、感謝申し上げます。先の熊本地震において多くの方が亡くなられ、また、多くの方が避難生活を余儀なくされている状況にあるが、お亡くなりになった方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方にお見舞い申し上げます。

この会も、今日で7回目となる。先ほど事務局からの説明にもあったが、本日は、市職員プロジェクトチームのメンバーが各専門部会に2名ずつ入っていただくと聞いている。本日も各委員の皆様によりしくお願い申し上げます。

3 事務連絡

事務局より議事進行の考え方等について説明

4 全体会

【議題】平成28年度予算の概要について

事務局より資料に基づいて説明

【質疑】

●委員

資料の27ページ中ほどにある「空き家改修費等助成事業」は担当が政策企画部で、一番下の「空き家対策事業」は担当が市民部となっているが、同じ部署でやった方が効率的にできるのではないかと。

●事務局

空き家について担当部署の一本化のご提言をいただいた。空き家については全国的に課題となっており、空き家の管理計画を作って空き家の適正管理や有効活用を進めていく動きがある。本市はそういった計画作りには至っていないが、空き家の安全管理は市民部で行い、一方で政策企画部では、空き家の有効活用の観点からU J I ターン者の住む家として活用しようと空き家情報バンク制度を運営している。所管はまたがっているが、2つの部が連携して取組みを進めているところである。

【報告】タウンウォッチングの報告について

事務局より資料に基づいて報告

5 専門部会

【テーマ】20年後の光市の姿をイメージしよう

- ・各専門部会に分かれて、ワークショップを実施

6 その他

○ 事務局から今後の予定等について連絡

- ・次回の会議で「第2次光市総合計画」の骨子等について説明する
- ・開催日時は5月23日（月）を予定している
- ・平成28年度市民対話集会開催のご案内